出　願　関　係　様　式

【重要】必要書類を「ウェブ登録」「郵送」「メール直送」してください。

■ 各様式は、本学ウェブサイトからダウンロードしてください。

東経大　大学院　入試情報	🔍

■ 各様式・ウェブ出願フォーム：https://www.tku.ac.jp/graduate_school/exam/

※ 各様式をワードファイル等で作成の上、アップロードしてください。

提出書類チェック表　　※ 提出前に書類不備がないか ご確認ください（各研究科のページもご覧ください）。

提出書類	経済学研究科	経営学研究科	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ学研究科	現代法学研究科
志願票【様式１−１】（修士・博士後期）	●	●	●	●
志願票【様式１−２】（シニア大学院 修士・博士後期）				
志願票【様式１−３】（シニア研究生）				
入学志願者調書【様式２−１】（修士）	●	●	●	●
入学志願者調書【様式２−２】（博士後期）				
入学志願者調書【様式２−３】（シニア大学院 修士・博士後期）				
入学志願者調書【様式２−４】（シニア研究生）				
研究計画書【様式３】	●	●	●	●
修士課程 長期履修学生申請理由書【様式４】	−	● （長期履修制度希望者のみ）	−	−
学業成績証明書　※1	○	○	○	○
卒業（修了）証明書、卒業（修了）見込証明書　※1	○	○	○	○
卒業論文等の要旨	−	−	○ ＜修士課程（シニア大学院・シニア研究生入試除く）出願者のみ＞	−
修士論文（本体）、修士論文（要旨） またはそれに代わるもの　各4部	○ （博士後期課程出願者のみ）	○ （博士後期課程出願者のみ）	○ （博士後期課程出願者のみ）	−
筆記試験免除（一部免除も含む）に該当する資格の証明書等	● （一般入試出願者で該当する者のみ）	● （一般入試出願者で該当する者のみ）	● （一般入試出願者で該当する者のみ）	● （一般入試出願者で該当する者のみ）
社会活動歴書【様式５】	−	−	−	● （社会人入試出願者のみ）
「授業料後払い制度」希望申請書【様式６】	● （該当し、希望する者のみ）	● （該当し、希望する者のみ）	● （該当し、希望する者のみ）	● （該当し、希望する者のみ）
在職期間証明書 または、在職していることが分かる証明書	○ （社会人入試出願者のみ）	○ （社会人入試出願者のみ）	○ （社会人入試出願者のみ）	○ （社会人入試出願者のみ）
英語試験免除申請文書（書式自由）	−	● （博士後期課程1期出願者で該当する者のみ）	−	−
［個別の入学資格審査で出願資格を得た者のみ］ 結果通知書	● （該当する者のみ）	● （該当する者のみ）	● （該当する者のみ）	● （該当する者のみ）
郵便振替にて検定料払込後に渡される「振替払込請求書兼受領証」 （原本をスキャンしたデータ、または撮影した写真データ）	●	●	●	●

【以下は、外国籍の方のみ提出】

在留カード（表・裏） （在留資格の記載があるもの）	●	●	●	●
Ｎ１成績通知書 または、日本語能力認定書【様式７】　※2	●	●	●	● ※下記注釈参照

●：必要書類 ウェブ登録　　○：必要書類 郵送提出

※1 中国の大学等を卒業（修了）している場合は、**メール直送** で提出してください。
詳細は、各研究科の「Ⅲ. 出願書類・出願方法」をご確認ください。

※2 現代法学研究科の留学生入試は「N1日本語能力の認定書」か「N1合格書」提出必須（間に合わない時は「N1成績通知書」でも可）。

◆出願書類の郵送方法

【様式９】　出願書類は、市販の封筒を使用し簡易書留で郵送してください（出願締切日必着）。
（P. 143 参照）　角２サイズの封筒を使用する際は【様式９】を切り取って使用してください。
＊博士後期課程志願者において、修士論文等の関係で簡易書留郵便にて郵送できない場合は、追跡可能な発送方法（宅配便、ゆうパック、レターパックプラス等）で対応してください。

＊ いただいた住所・氏名等の個人情報は、入学試験の実施・手続き、入学後の諸手続きに関する業務を行うために使用し、その他の目的には使用いたしません。また、出願書類を提出された場合は、本学の利用目的に同意したものとみなします。

ウェブ出願フォーム（ウェブ登録画面）見本

受験希望の研究科・課程 必須

- ☐ 経済学研究科（修士課程）
- ☐ 経済学研究科（博士後期課程）
- ☐ 経営学研究科（修士課程）
- ☐ 経営学研究科（博士後期課程）
- ☐ コミュニケーション学研究科（修士課程）
- ☐ コミュニケーション学研究科（博士後期課程）
- ☐ 現代法学研究科（修士課程）

氏名（漢字） 必須

氏名（漢字）を入れてください
例：東経　太郎

姓　名

漢字圏の方は、原則、漢字で入力してください
漢字圏でない方は、英語で入力してください

氏名（カナ） 必須

氏名（カナ）を入れてください
例：トウケイ　タロウ

姓　名

全角カナで入力してください

住所 必須

受験票を郵送しますので、正確に入力してください

郵便番号

000 - 0000

都道府県

選択してください

市区町村

番地

マンション・ビル名

メールアドレス 必須

問い合わせを行うことがありますので、正確に入力してください

info@example.com

確認用

志願票 必須

（様式1・入試区分によって異なる）

ファイルの選択　ファイルが選択されていません

※顔写真は様式1内の指定の箇所に配置すること
※pdf/doc/docxのみ

入学志願者調書 必須

（様式2・課程や入試区分によって異なる）

ファイルの選択　ファイルが選択されていません

※pdf/doc/docxのみ

研究計画書 必須

（様式3・共通）

ファイルの選択　ファイルが選択されていません

※pdf/doc/docxのみ

振替払込請求書兼受領証のコピー 必須

A4用紙に貼付したもの、または原本を撮影した写真データ

ファイルの選択　ファイルが選択されていません

※pdf/gif/jpeg/jpg/pngのみ

----------（以下、省略）----------

【様式１－１】

受験番号	（大学記入）

２０２７年度４月入学　東京経済大学大学院 志願票

※該当する研究科、課程を記入してください。

（　　）学研究科　（　　）課程

※該当する入試区分に　○　をつけてください。

・修 士 課 程（ 一般入試 ・ 留学生入試 ・ 社会人入試 ・ 学内選考入試 ・ 本学学部早期卒業者選考 ）

・博士後期課程（ 一般入試 ・ 学内選考入試 ）　　↓

☐←本学学部早期卒業者選考に〇をつけ、「(総合教育)演習」指導教員の推薦を得ている方は☑してください。

写真貼付 (縦4cm×横3cm) ＊入学後は学生証の写真として使用します	ﾌﾘｶﾞﾅ	
	氏 名	男 ・ 女
	英語表記 ※	

	筆記試験がある入試区分	受験科目（科目名を記入 または 〇をつけてください）	
経済学研究科	修 士 一 般	外 国 語	英語 ・ 英語免除(要証明書類)
		専門科目	希望指導教員の専修科目（　　）
			そ の 他 1 科 目（　　）
	修 士 留 学 生	専門科目	希望指導教員の専修科目（　　）
	修 士 社 会 人	専門科目	希望指導教員の専修科目（　　）
	博 士 後 期 一 般	外 国 語	英語 ・ 日本語 ・ 英語免除(要証明書類)
経営学研究科	修 士 一 般	英　　語	英語 ・ 英語免除(要証明書類)
		専門科目	経営学 ・ 経営情報 ・ 会計学 ・ 商学 ・ 経済学
	修 士 留 学 生	日 本 語	日本語 ・ 日本語免除(要証明書類)
		専門科目	経営学 ・ 経営情報 ・ 会計学 ・ 商学 ・ 経済学
	修 士 社 会 人	小 論 文	必須
	博 士 後 期 一 般	英　　語	英語 ・ 英語免除(要証明書類)
ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ学研究科	修 士 一 般	基礎課題 専門課題	必須
		英　　語	英語 ・ 英語免除(要証明書類)
	修 士 留 学 生	基礎課題 専門課題	必須
	修 士 社 会 人	基礎課題 専門課題	必須
	博 士 後 期 一 般	英　　語	英語 ・ 英語免除(要証明書類)
現代法学研究科	修 士 一 般	小 論 文 (専門分野)	小論文 ・ 小論文免除(要証明書類)

大 学 処 理 日	不備なし ・ 要連絡

※ 英語表記は、旅券（パスポート）の記載と同一としてください。

【様式１－２】

受験番号	（大学記入）

２０２７年度４月入学　東京経済大学大学院 志願票（シニア大学院）

※該当する研究科、課程を記入してください。

（　　）学研究科　（　　）課程

写真貼付 (縦 4cm×横 3cm) ＊入学後は学生証の写真として使用します	ﾌﾘｶﾞﾅ	
	氏 名	男 ・ 女
	英語表記	

＊　別紙「志願者調書」記入の際の注意は以下のとおりです。

（１）「志願者調書」は日本語・楷書にて記入してください。

（２）職歴欄においては、以下の基準で記入してください。

① 多数の企業・官公庁での勤務経験がある場合には、企業・官公庁名のみで結構です。

② 単一もしくは少数の企業・官公庁等にお勤めの場合は、適宜部署名まで記入してください。

③ 現職在職中の方は、職歴欄の最後に、現在在職している企業・官公庁等の名称および部署名を記入してください。

大 学 処 理 日
不備なし・要連絡

【様式１－３】

受験番号	（大学記入）

２０２７年度４月入学　東京経済大学大学院志願票（シニア研究生）

※該当する研究科を記入してください。

（　　）学研究科

写真貼付 (縦 4cm×横 3cm) ＊入学後は学生証の写真として使用します	ﾌﾘｶﾞﾅ	
	氏 名	男 ・ 女
	英語表記	

＊　別紙「志願者調書」記入の際の注意は以下のとおりです。

（１）「志願者調書」は日本語・楷書にて記入してください。

（２）職歴欄においては、以下の基準で記入してください。

① 多数の企業・官公庁での勤務経験がある場合には、企業・官公庁名のみで結構です。

② 単一もしくは少数の企業・官公庁等にお勤めの場合は、適宜部署名まで記入してください。

③ 現職在職中の方は、職歴欄の最後に、現在在職している企業・官公庁等の名称および部署名を記入してください。

大 学 処 理 日
不備なし・要連絡

【様式２－１】

受験番号	（大学記入）

２０２７年度４月入学　東京経済大学大学院 修士課程 入学志願者調書

＊　**西暦で**記入。

（経済学研究科・経営学研究科・コミュニケーション学研究科・現代法学研究科）　←該当するものに〇印。
（一般入試・留学生入試・社会人入試・学内選考入試・本学学部早期卒業者選考）　←該当するものに〇印。

フリガナ 氏　　名		年　　月　　日生 歳	国籍	
現住所	〒 TEL　　： 携帯 TEL： E-mail　： 			
保証人 (父母等)	ﾌﾘｶﾞﾅ 氏名	続柄	職業	
	住所	〒 TEL：		

学歴	在学期間（該当するものに〇印）		学校名、学部、学科、専攻等
	年　　月	入学	高等学校
	年　　月	卒業・退学	
	年　　月	入学	大学　　学部　　学科・専攻
	年　　月	卒業(見込)・退学	
	年　　月	入学・編入学	
	年　　月	卒業(見込)・修了(見込)・退学	
	年　　月	入学・編入学	
	年　　月	卒業(見込)・修了(見込)・退学	

職歴	在職期間	会社名、部署名等
	年　月　～　年　月	
	年　月　～　年　月	
	年　月　～　年　月	
	年　月　～　年　月	
	年　月　～　年　月	

賞　罰		修得語学	
日本語学校、専門学校、大学別科や研究生などに在籍している場合は、学校・コース名等を記入してください。		年　　月　～　現在	

入学志願理由 ：

大学での演習科目名		**指導教員名**	

下記①②のうち該当するものに〇をつけるとともに、大学卒業論文テーマおよび概要を記入してください。
なお②に該当する場合には、特に興味をもったテーマおよび概要を記入してください。

大学で卒業論文を　①提出したまたは提出予定　　②提出しなかったまたは不提出予定（制度なしを含む）

テーマ（　　）

概要 ：

希望進路・入学目的等について、下記①から⑤のうち該当するものに〇をつけるとともに、<u>具体的に記入</u>してください。

①地方公務員・教員志望者　　②特定分野の専門的・実務的能力の開発を志す者
③社会人再教育志望者　　④博士後期課程進学希望者　　⑤民間企業就職希望者

以下は**２月実施の入試出願者のみ**、該当するものに〇をつけてください。
・非正規生（研究生）について、本要覧 110 ページを読み、理解している　→　（ はい　・　いいえ ）
・入試に不合格の場合、研究生としての採用希望　→　（ 希望する　・　希望しない ）

＊ 未記入および「希望しない」に〇をした場合は、研究生選考の対象といたしません。
＊ 研究生について不明な点は、研究課・大学院担当までお問い合わせください。

【様式２－２】

受験番号	（大学記入）

２０２７年度４月入学　東京経済大学大学院 博士後期課程 入学志願者調書

＊ **西暦で**記入。

（ 経済学研究科 ・ 経営学研究科 ・ コミュニケーション学研究科 ）　←該当するものに〇印。
（ 一般入試 ・ 学内選考入試）　←該当するものに〇印。
□　←　事前に、希望指導教員と希望テーマ等について相談した場合、チェックしてください。

フリガナ 氏　名		年　月　日生 歳	国籍・本籍	
現住所	〒 TEL　： 携帯 TEL： E-mail　：			

保証人（父母等）	ﾌﾘｶﾞﾅ 氏名		続柄		職業	
	住所	〒 TEL：				

	在 学 期 間（該当するものに〇印）		学校名、学部、学科、専攻等
学歴	年　月	入学	高等学校
	年　月	卒業・退学	
	年　月	入学	大学　学部　学科・専攻
	年　月	卒業(見込)・退学	
	年　月	入学・編入学	
	年　月	卒業(見込)・修了(見込)・退学	
	年　月	入学・編入学	大学院　研究科　専攻
	年　月	卒業(見込)・修了(見込)・退学	
	年　月	入学・編入学	
	年　月	卒業(見込)・修了(見込)・退学	

	在　職　期　間	会社名、部署名等
職歴	年　月 ～ 年　月	
	年　月 ～ 年　月	
	年　月 ～ 年　月	
	年　月 ～ 年　月	

賞　罰		修得語学	

修士課程での演習科目名		指導教員名	

修士論文テーマ（　　）

概要　：

将来の希望（職業選択について具体的に記入してください）

以下は**２月実施の入試出願者のみ**、該当するものに〇をつけてください。
・非正規生（研究生）について、本要覧 110 ページを読み、理解している　→　（ はい　・　いいえ ）
・入試に不合格の場合、研究生としての採用希望　→　（ 希望する　・　希望しない ）

＊未記入および「希望しない」に〇をした場合は、研究生選考の対象といたしません。
＊研究生について不明な点は、研究課・大学院担当までお問い合わせください。

【様式２－３】

受験番号	（大学記入）

２０２７年度　東京経済大学大学院（シニア大学院）　入学志願者調書

【 修士課程 ・ 博士後期課程 】←該当するものに○印。

＊　**西暦で**記入。

（ 経済学研究科・経営学研究科・ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ学研究科・現代法学研究科 ）　←該当するものに○印。
※ 博士後期課程は、経済学研究科、経営学研究科、ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ学研究科のみ

ﾌﾘｶﾞﾅ 氏　名		年　月　日生 歳		国籍・本籍	
現住所	〒 TEL　: 携帯 TEL : E-mail　:				
保証人 (配偶者等)	ﾌﾘｶﾞﾅ 氏名		続柄		職業
	住所	〒 TEL :			

	在 学 期 間（該当するものに○印）		学校名、学部、学科、専攻等
学歴	年　月	入学	高等学校
	年　月	卒業・退学	
	年　月	入学	
	年　月	卒業(見込)・退学	
	年　月	入学・編入学	
	年　月	卒業(見込)・修了(見込)・退学	
	年　月	入学・編入学	
	年　月	卒業(見込)・修了(見込)・退学	
	年　月	入学・編入学	
	年　月	卒業(見込)・修了(見込)・退学	

	在　職　期　間	会社名、部署名等
職歴	年　月 ～ 年　月	
	年　月 ～ 年　月	
	年　月 ～ 年　月	
	年　月 ～ 年　月	
	年　月 ～ 年　月	

賞　罰		修得語学	

入学志願理由　：

入学後の研究環境について、下記のうち該当するものに〇をつけてください。

① 会社等に勤務し平日昼の講義の受講は困難
② 平日であっても週２～３日であれば日中の講義を受講可
③ 現在は勤務があるが近く退職する予定
④ 時間的制約は特にない

博士後期課程への進学について、下記①から③のうち該当するものに〇をつけてください。**(修士出願者のみ)**

① 希望する　　② 希望しない　　③ 現時点では考えていない

希望修業年限	□ ← 事前相談を受け、出願を承諾されている場合、チェックしてください。 修 士 課 程（２年・３年・４年）　←該当するものに〇印（原則４年）。 博士後期課程（３年・４年・５年・６年）　←該当するものに〇印（原則６年）。

＊ 以下は**２月実施の入試出願者のみ**、該当するものに〇をつけてください。**(修士出願者のみ)**
入試に不合格の場合、非生規生（シニア研究生）としての採用希望
→　(希望する　・　希望しない)
→　「希望する」に〇をつけた場合の在籍希望期間　→　(　半年　・　１年　)

＊ 未記入および「希望しない」に〇をした場合は、シニア研究生選考の対象といたしません。
＊ シニア研究生について不明な点は、研究課・大学院担当までお問い合わせください。

東京経済大学大学院（シニア大学院）

【様式２－４】

受験番号	（大学記入）

２０２７年度　東京経済大学大学院　シニア研究生　入学志願者調書

＊　**西暦で**記入。

（ 経済学研究科・経営学研究科・ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ学研究科・現代法学研究科 ）　←該当するものに〇印。					
ﾌﾘｶﾞﾅ		年　　月　　日生 歳		国籍	
氏　名					
現住所	〒 TEL　　: 携帯 TEL : E-mail　:				

保証人 (配偶者等)	ﾌﾘｶﾞﾅ		続柄		職業	
	氏名					
	住所	〒 TEL :				

学歴	在 学 期 間（該当するものに〇印）		学校名、学部、学科、専攻等
	年　月	入学	高等学校
	年　月	卒業・退学	
	年　月	入学	
	年　月	卒業(見込)・退学	
	年　月	入学・編入学	
	年　月	卒業(見込)・修了(見込)・退学	
	年　月	入学・編入学	
	年　月	卒業(見込)・修了(見込)・退学	

職歴	在　職　期　間	会社名、部署名等
	年　月 ～ 年　月	
	年　月 ～ 年　月	
	年　月 ～ 年　月	
	年　月 ～ 年　月	
	年　月 ～ 年　月	
	年　月 ～ 年　月	
	年　月 ～ 年　月	

賞　罰		修得語学	

大学院シニア研究生在籍希望期間（以下のいずれかに〇をつけてください。）
半年　　・　　１年
大学院シニア研究生入学志願理由　：

東京経済大学大学院　シニア研究生

【様式３】

受験番号	（大学記入）

研　究　計　画　書

2027 年度　　東京経済大学大学院

（修士課程・博士後期課程・シニア大学院（修士）・シニア大学院（博士）・シニア研究生） ←該当するものに ○ 印。

（経済学研究科・経営学研究科・コミュニケーション学研究科・現代法学研究科） ←該当するものに ○ 印。

氏　　名	
希望指導教員	
研究テーマ	

※　必ず本人が作成してください。この内容について口述試験で詳細に説明を求める場合があります。
※　研究計画は、この様式（2 ページ）におさめてください。

【様式４】

受験番号	（大学記入）

２０２７年度　東京経済大学大学院 経営学研究科 修士課程 長期履修学生申請理由書

＊　**西暦で**記入。

ﾌﾘｶﾞﾅ		年　　月　　日生（　　歳）
氏　名		

私は長期履修制度による修士学位取得を目指したく、以下のとおり申請いたします。

希望修業年限（　３年　・　４年　）　←該当するものに　○　をつけてください。

該当する番号に　○　をつけて、下記に理由を記載ください。 １．職業を有していて、時間的に標準修業年限での学位取得が困難なため ２．家事、介護、育児、出産等の事情により標準修業年限での学位取得が困難なため ３．その他上記に準じる事情により標準修業年限での学位取得が困難なため	**証明する書類の名称** （コピーを提出する場合は、受験当日原本を持参。該当するものがない場合は「なし」と記載。）

理由記載欄

＊証明する書類が提出できない場合は、学業に割ける時間が少ない事情について、詳細に記載してください。

１年ごとの研究計画

１年目	
２年目	
３年目	
４年目	

【様式5】

2027年度

※現代法学研究科 社会人入試出願者のみ提出

受験番号	（大学記入）

社 会 活 動 歴 書

フリガナ		生年月日	年　　月　　日
氏　名			

職歴のある方は、過去・現在の職歴及びその職名・職務内容・研究内容について全て記載してください。
なお、記載項目が裏面以上になる場合は、本用紙の裏面をコピーして使用してください。

職　　歴	年　　月　～　　年　　月
会 社 等 名	（常勤・非常勤）
職名・職務内容・研究内容	

職　　歴	年　　月　～　　年　　月
会 社 等 名	（常勤・非常勤）
職名・職務内容・研究内容	

職　　歴	年　　月　～　　年　　月
会 社 等 名	（常勤・非常勤）
職名・職務内容・研究内容	

→裏面につづく

→表面からのつづき

職　　歴	年　　月　～　　年　　月
会 社 等 名	（常勤・非常勤）
職名・職務内容・研究内容	

職　　歴	年　　月　～　　年　　月
会 社 等 名	（常勤・非常勤）
職名・職務内容・研究内容	

職　　歴	年　　月　～　　年　　月
会 社 等 名	（常勤・非常勤）
職名・職務内容・研究内容	

職　　歴	年　　月　～　　年　　月
会 社 等 名	（常勤・非常勤）
職名・職務内容・研究内容	

【様式６】

受験番号	（大学記入）

「授業料後払い制度」希望申請書

授業料後払い制度の利用を希望するため、下記のとおり申請します。

フリガナ	
氏　　名	
出願先研究科	
出身大学	
学部・学科・専攻	
学籍番号（本学出身者のみ）	
JASSO 奨学生番号（給付）	

次ページを確認の上、以下の各項目にチェックを入れてください。

１．本制度の対象となる条件を理解しています。	
２．入学金、教育充実費、同窓会費は本制度の対象外であることを理解しています。	
３．本制度は大学院修了（退学した場合は退学）後に返還が必要な制度であることを理解しています。	
４．修了後の返還総額は、後払い制度対象の授業料＋保証料相当額（※）であることを理解しています。　（※）機関保証の利用が必要。	
５．本制度を希望する場合でも、入学手続時に第一学期の授業料納入が必要であることを理解しています。	
６．本制度を利用した場合、第一種奨学金及び東京経済大学大学院奨学金を受給できないことを理解しています。	
７．本制度について、今後変更が生じる可能性があることを理解しています。	

国による大学院修士段階における「授業料後払い制度」を希望される方へ

2024 年度から国による大学院修士段階における「授業料後払い制度」が創設されました。本制度の利用を希望される方は以下をご確認の上、大学院入試出願時にお手続きください。

※国による「授業料後払い制度」とは
大学院修士段階（修士課程・博士前期課程）の授業料について、在学中の授業料を国が立て替え、返還は卒業後の所得に応じた「後払い」とする仕組みです。

１．授業料後払い制度の概要（2026 年 3 月現在）
・日本学生支援機構　第一種奨学金（無利子の貸与奨学金）の一形態です。
・授業料支援金（授業料相当額）は、日本学生支援機構から本人に支払われます。
・本制度利用者は、卒業後の所得に応じて、日本学生支援機構（以下 JASSO）に貸与額を返還することとなります。
・貸与額（返還が必要な額）には、保証料相当額が加算されます。
・本制度を利用した場合、第一種奨学金を利用することはできません。ただし、別途「生活費奨学金」（月 2 万円、4 万円から選択）の申請をすることができます。
・第一種奨学金と同様に、優れた業績による貸与奨学金返還免除制度があります。

２．2027 年 4 月入学予定の対象者
2027 年 4 月に本学大学院修士課程に進学予定で、以下の条件をすべて満たす方は本制度の利用対象となります。
・JASSO の修士段階を対象とした第一種奨学金と同様の家計基準及び学業成績基準を満たす者。
・過去に貸与を受けた奨学金の返還が延滞中である等、第一種奨学金の貸与を受けられない事由がない者。

３．入学時の授業料納入（2027 年度第 1 期分）
・本制度利用希望者であっても、入学手続時には第一学期分の授業料の納入が必要です。なお、本制度に採用された場合、既に納入した授業料も、支援の対象とする場合があります。

４．注意事項
・入学金、教育充実費、同窓会費は、本制度の対象でないため、後払い対象とはなりません。
・入学前の申請及び JASSO への正式な申込が必須です。
・本制度を利用する場合、「東京経済大学大学院奨学金」を受給することはできません。
・本制度について、変更が生じる場合があります。

以　上

問い合わせ先：東京経済大学研究課
E-mail　　kyomu@s.tku.ac.jp

【様式７】

受験番号	（大学記入）

日 本 語 能 力 認 定 書

志願者氏名　：

日本語講師、日本政府在外公館員または適切な方に記入を依頼してください。

	優	良	可	不可
話す力	□	□	□	□
聞く力	□	□	□	□
書く力	□	□	□	□
読む力	□	□	□	□

認定方法　：

使用した教科書　：

備考　：

署名
(認定者の自署)

所属機関・役職名

日付　：

住所　：

東京経済大学大学院

個別の入学資格審査用

申　請　書　類

【様式８】

及び

【様式９】

【様式８－１】

受付番号	（大学記入）

２０２７年度東京経済大学大学院 修士課程 個別の入学資格審査申請書

＊**西暦で**記入。

（経済学研究科・経営学研究科・ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ学研究科・現代法学研究科） ←受験を希望する研究科に○印。

フリガナ 氏　　名		男・女	年　　月　　日生 歳	国籍	

現住所	〒 TEL　　： 携帯 TEL： E-mail　： **写真貼付** （縦3cm×横2cm）	

保証人 (父母等)	氏名		続柄		職業	
	住所	〒 TEL：				

	在 学 期 間 (該当するものに○印)		学校名、学部、学科、専攻等
学歴	年　　月	卒業	中 学 校
	年　　月	入学	高等学校
	年　　月	卒業・退学	
	年　　月	入学	大学　　学部　　学科・専攻
	年　　月	卒業(見込)・退学	
	年　　月	入学・編入学	
	年　　月	卒業(見込)・修了(見込)・退学	
	年　　月	入学・編入学	
	年　　月	卒業(見込)・修了(見込)・退学	
	年　　月	入学・編入学	
	年　　月	卒業(見込)・修了(見込)・退学	

	在　職　期　間	会社名、部署名等
職歴	年　月　～　年　月	
	年　月　～　年　月	
	年　月　～　年　月	
	年　月　～　年　月	

賞 罰		修得語学	

【様式８－１】

日本語学校、専門学校、大学別科や研究生などに在籍している場合は、学校・コース名等を記入すること	年　　月 ～ 現在

大学院修士課程での教育・研究を希望する理由（本学入学志願理由を含む）

研究の基礎となる知識の修得状況について

修士課程修了後の希望進路

【様式８－２】

受付番号	（大学記入）

２０２７年度東京経済大学大学院 博士後期課程 個別の入学資格審査申請書

＊**西暦で**記入。

（ 経済学研究科 ・ 経営学研究科 ・ コミュニケーション学研究科 ） ←受験を希望する研究科に〇印。

フリガナ		男・女	年　月　日生 歳	国籍	
氏　名					

現住所	〒 TEL　: 携帯 TEL : E-mail　:	写真貼付 （縦3cm×横2cm）

保証人(父母等)	氏名		続柄		職業	
	住所	〒 TEL :				

	在 学 期 間 (該当するものに〇印)		学校名、学部、学科、専攻等
学歴	年　月	入学	高等学校
	年　月	卒業・退学	
	年　月	入学	大学　学部　学科・専攻
	年　月	卒業(見込)・退学	
	年　月	入学・編入学	
	年　月	卒業(見込)・修了(見込)・退学	
	年　月	入学・編入学	大学院　研究科　専攻
	年　月	卒業(見込)・修了(見込)・退学	
	年　月	入学・編入学	
	年　月	卒業(見込)・修了(見込)・退学	

	在　職　期　間	会社名、部署名等
職歴	年　月 ～ 年　月	
	年　月 ～ 年　月	
	年　月 ～ 年　月	

賞 罰		修得語学	

入学志願理由（大学院修士課程を経ることなく博士後期課程での研究を希望する理由 等）

【様式８－２】

提出した論文のテーマ
概要
将来の希望

【様式８－２】

受付番号	（大学記入）

研究業績リスト（表）

（博士後期課程のみ）

氏　名　：

＊研究業績リストについては、枠内に収まらない場合、裏面に記入してください。
＊また、必要事項がすべて記載されたものであれば、この用紙ではなく PC 等で作成した別紙（Ａ４に限る）を提出されても結構です。その場合は用紙右上に必ず氏名を記載してください。

著書、学術論文等の名称	単著共著の別	発行または発表の年月日	発行所、発表雑誌等または発表学会等の名称	概　　要
（記入例） １．著書 ○○○○○○○ ○○○○○○○ ２．学術論文 ○○○○○○○ ○○○○○○○ ３．その他 ○○○○○○○ ○○○○○○○	 単著 共著 単著 共著 共著 単著	 ○○○○年○月 ○○○○年○月 ○○○○年○月 ○○○○年○月 ○○○○年○月 ○○○○年○月	 ○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○ ○○○　○巻○号 ○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○	 ○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○

注）「著書、学術論文の名称」欄には、著書、学術論文、その他の順に、それぞれ年月日順にご記入ください。
注）「概要」欄には、著書、学術論文等の概要について、各著書、学術論文等毎に 200 字以内でご記入ください。
また、共著の場合は、担当部分　第○章「○○○○」（○○○～○○○頁）および共著者名をご記入ください。

所属学会

年　　月	所属学会名
年　　月～現在	
年　　月～現在	
年　　月～現在	
年　　月～現在	
年　　月～現在	
年　　月～現在	

【様式８－２】

研究業績リスト（裏）

（博士後期課程のみ）

＊表面で足りない場合は、この面を使用してください。
＊足りない場合は、この用紙を複写してご利用ください。

著書、学術論文等の名称	単著共著の別	発行または発表の年月日	発行所、発表雑誌等または発表学会等の名称	概　　要

（切手貼付）

185-8502

東京都国分寺市南町1−7−34

東京経済大学研究課　行

簡易書留

簡易書留引受番号	

【大学院出願専用封筒】※以下の欄に、漏れなく記入 または ○印をつけてください。

志願者情報	住　所	〒			
	氏　名				
	ＴＥＬ				
出願区分	研究科	経済学	経営学	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ学	現代法学
	課　程	修士課程		博士後期課程	

【様式９】